



及川病院広報誌

WINTER

か・け・は・と

こころの虹

OIKAWA HOSPITAL INFORMATION KOKORO no KAKEHASHI

■ ホームページURL <http://www.oikawahp.or.jp> ■ Eメール info@oikawahp.or.jp

編集・発行

医療法人 にゅうわ会

及川病院

〒810-0014

福岡市中央区平尾2丁目21-16

TEL 092-522-5411

No. 45 2021年1月 発行

院長

挨拶

及川 達司

T a t s u j i O i k a w a

医療法人にゅうわ会
及川病院 院長



基本理念

及川病院のめざすこと、その役割と大切なこと

親切

私たちは親切な対応とわかりやすい説明を心がけ、患者様の身になって行動しています。

信頼

私たちは患者様の一日も早い回復、社会復帰を願い、信頼され心の通い合う医療に努めています。

専門

私たちは、乳癌医療及び緩和医療を担う専門病院として、専門的な知識や技術を集結したチーム医療を実践します。

進歩

私たちは常に新しい医療とそれを取り巻く環境を学び、より優れた医療の提供を目指し進歩し続けます。

新年あけましておめでとうございます。

世の中を見渡しますと、おめでとうと言うのも憚られるようなコロナ禍の真ただ中です。去年の今頃はこの現状を予想もしませんでしたし、半年前にはそろそろ終息していきたくらうと思っていただほどです。ニュースのトップはコロナの話題ばかりですし、憂鬱な気持ちにもなりがちです。しかし目を背けるわけにもいきません。やるべき対策を病院という組織全体で、また各個人で行って、自分の身も周りの大切な人も守りながら、私たちは医療に取り組んでいます。コロナ感染症だけが病気ではありませんから、全ての医療機関がコロナと闘いながら医療の提供を行っているとは私は考えています。及川病院も乳がん治療と緩和ケアの提供を通して、変わらないそして優れた医療行為ができるよう尽力しています。

そしてこういう時だからこそ、何か心が晴れるような「自分にとって心の支えになるもの」を見つけ、明日への糧にしていきたいものです。

がんに関わる啓発活動について

看護部長 江崎 章子



及川病院は今まで乳腺専門病院として5月の「母の日キャンペーン」や10月の「ピンクリボンキャンペーン」に取り組み、乳がん検診の啓発活動を行ってきました。コロナの影響で検診率が下がる中、今年は「乳がん、緩和ケアの専門病院として社会貢献する」ことを目的に、3月のAYA世代（15～39歳）のがんの社会啓発活動『AYA week 2021』にも参画します。年間を通してがんに関わる啓発活動を行い、職員一人ひとりが地域における病院の役割と何ができるかを考え実践していきたいと考えています。がんに関わる啓発活動は、六本松クリニックも含め全職員で取り組みます。新年より各グループの活動が始動したところです。取り組みの内容は広報誌でもお知らせしていきますが、内容によっては連携施設へ取り組みの掲示などお願いすることがあるかもしれません。その折はどうぞご協力をよろしくお願い致します。

及川病院、AYA世代支援活動スタート

がんに関わる啓発活動リーダー 及川 将弘



AYAとはAdolescent and Young Adultの略であり、15歳から39歳までの思春期・若年成人のがんを指します。当院は乳がんと緩和ケアの専門病院ですが、これまでも診療を通じて多くのAYAがんの患者さん達と向き合ってきました。乳がん領域ではAYA世代の若年乳がん患者さんがいらっしゃいます。そもそもこの年代では乳がん検診の有用性を示すエビデンスがないこと、妊孕性の問題、遺伝性乳がんの問題、サバイバーシップなどの問題があり、他の世代の患者さんとは異なる対応が必要となります。緩和ケア領域では余命告知の問題、就労支援、親御さんやお子さんとの関わりなどに頭を悩ませてきました。今回、国の大きながん診療の方針に従って、AYA week 2021に参加することになりました。これにあたって、がん専門病院としてAYA世代を支援するために何ができるのかを話し合い、まずは当院の専門である乳がん・緩和医療のキャンペーンを通じてAYA世代のがんを社会に啓発していきたいと思えます。この期間中、AYA世代を対象とした検診の優待、AYAがんのパンフレット配布、働いている方でも受診しやすい日曜検診、近隣中学校でのがん教育、緩和病棟でのAYA症例の事例検討会を行うことなどが案として上がっています。いずれも職員の皆さんが取り組んでくれたSWOT分析から生み出された魅力的なプランです。今回の取り組みを通じて職員一人ひとりの問題意識を病院の社会活動へのつなげ、及川病院ががん専門病院としてより社会に貢献できるようになることを期待しています。

栄養科便り おせち料理

及川病院のおせち料理は食べやすさや見た目にもこだわり、どなたでも美味しく・楽しく食べて頂けるよう工夫して作っています。紅白なますや黒豆など定番のおせち料理や、海老をたたいて里芋と合わせたものに青のりをまぶして食べやすくした松風、食べやすいように薄切りにしたれんこんのはさみ揚げなどを九つの升に少量ずつ詰めました。他にも、五穀米・お雑煮・あんず寒・和三盆のお菓子（ぼち袋に入れてお年玉風にしました）を付けて見た目にもきれいに仕上げました。



AYA WEEK 2021

今を大事に、将来を大事に、AYA 世代応援 week

AYAとは
AYAとは、Adolescent and Young Adultの略であり、15歳から39歳までの思春期・若年成人のがんを指します。当院は乳がんと緩和ケアの専門病院ですが、これまでも診療を通じて多くのAYAがんの患者さん達と向き合ってきました。乳がん領域ではAYA世代の若年乳がん患者さんがいらっしゃいます。そもそもこの年代では乳がん検診の有用性を示すエビデンスがないこと、妊孕性の問題、遺伝性乳がんの問題、サバイバーシップなどの問題があり、他の世代の患者さんとは異なる対応が必要となります。緩和ケア領域では余命告知の問題、就労支援、親御さんやお子さんとの関わりなどに頭を悩ませてきました。今回、国の大きながん診療の方針に従って、AYA week 2021に参加することになりました。これにあたって、がん専門病院としてAYA世代を支援するために何ができるのかを話し合い、まずは当院の専門である乳がん・緩和医療のキャンペーンを通じてAYA世代のがんを社会に啓発していきたいと思えます。この期間中、AYA世代を対象とした検診の優待、AYAがんのパンフレット配布、働いている方でも受診しやすい日曜検診、近隣中学校でのがん教育、緩和病棟でのAYA症例の事例検討会を行うことなどが案として上がっています。いずれも職員の皆さんが取り組んでくれたSWOT分析から生み出された魅力的なプランです。今回の取り組みを通じて職員一人ひとりの問題意識を病院の社会活動へのつなげ、及川病院ががん専門病院としてより社会に貢献できるようになることを期待しています。

15歳から39歳の啓発対象へ

AYA キャンペーン実施
検診を受けたい方には検診券をプレゼント!

対象：20歳～39歳までの自覚症状のない方
開催期間：3/14（日）9時～12時
（※3/14は加齢相違日あります。）
3/15（日）～3/19（金）9時～17時
予約方法：お電話にて
「AYAweek（アヤウィーク）キャンペーンで申し込みたい」とお伝え下さい
検診内容：問診・視触診・乳房超音波の自費検診となります
詳しい検診内容やご不明点などありましたらお気軽にお問合せ下さい

料 金：4,680円

及川病院
〒790-0903 徳島県徳島市西町2-21-16
TEL: 092-523-5411 URL: <http://www.ikawa-cl.jp>

AYA WEEK 2021

緩和ケア病棟（1）

緩和ケア科部長 稲光 哲明
（緩和ケア科、心療内科）



緩和ケア科に勤務し始めて9年になります。以前は大学病院の心療内科で循環器系や自律神経系の病気の心療や研究、そして教育をしてきました。先輩や同僚の先生方には緩和ケアを専門としている方も多く、教えていただきながら、患者さまを心と体の両面から診療することを心がけています。患者さまとご家族にとって大切な時間を、傍に寄り添って、信頼・安心・勇気を感じていただけるような診療をしていきたいと考えています。

緩和ケア病棟（2）

緩和ケア認定看護師 増本 璃沙



緩和ケア認定看護師を取得し2年が経過しました。患者さんに寄り添い、心安らかに過ごせるような看護を目指したいと考え認定看護師になりました。患者さんから教えて頂くことも多く、初心を大切に患者さんの看護に携わっています。コロナ感染症の拡大で緩和ケア病棟でも面会制限を行わざるを得ない状況です。病棟での過ごし方も様変わりする中、患者さんとご家族の関わりをどのように支援する事ができるかが今一番の課題と考え、リモートや電話、手紙などで、面会できないご家族との繋がりを持てるよう取り組んでいます。また、入職したばかりのスタッフが緩和ケアでの基本的な知識、技術を早期に獲得できるよう独自のメニューを作成し、教育を行っています。自己研鑽を続けながら、患者さん・ご家族が安心して過ごせるようスタッフとともに向上し続けたいと思います。

及川病院の緩和ケア病棟は、患者さんご自身の「生きる」気持ちと、ご家族の「ともに生きる」気持ちを「支える」ことを使命としています。最期の時を自宅で家族と過ごしたいと希望される方や独居の方の自宅退院、家族と過ごすために選ばれた新しい住まいへの退院希望など、様々な患者さんの希望にお応えできるよう退院支援にも力を入れています。また、入院中に症状コントロールをして在宅に戻られる方もおられ、当院の在宅復帰率は26.0%と増加傾向にあります。このように「支える」ケアを行うために、看護師は多くの研修に参加し、ELNEC-Jコアカリキュラム修了者はスタッフの5割が修了しています。また、福岡県看護職員認知症対応力向上研修、リンパ浮腫指導技能者養成講座など幅広い研修を修了して、個別的ケアに活かしています。

緩和ケア病棟ではこれまで様々なイベントを計画してきましたが、今年度はコロナウイルス感染症の影響で開催を中止しなくてはなりませんでしたが、現在は、密を避け、感染対策を十分行い、イベントを少しずつ再開しています。12月に行われた落語の会では、患者さんの笑い声が聞かれ楽しい会となりました。12月24日には、クリスマスイベントを行い楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

↓飛沫感染防止のための
パーティーション



↓患者様同士の
間隔をあける



遺伝性乳がんについて その4



医療法人にゆうわ会 及川病院 乳腺外科

及川 将弘

M a s a h i r o O i k a w a

乳がん学会専門医・臨床遺伝専門医・遺伝性腫瘍専門医

前回に引き続き、今回も遺伝性乳がん・卵巣がん症候群（Hereditary Breast and Ovarian Cancer Syndrome: HBOC）の遺伝学的検査についてお話しします。

今回はHBOC遺伝学的検査の保険適応についてお話しします。前回も述べました様に、BRCA1/2遺伝子の発端者検査は約20万円と高額です。保険で認められる前は全て自費での負担となり、検査を行う大きなハードルとなっていました。一方、米国や欧州では既に発端者向け検査は民間保険または公的保険でカバーされておりました。なぜならば、乳がん・卵巣がんのハイリスクの人を発見して予防的な検査・治療を行うことにより、がんによる死亡を減少させ、結果的に医療費がかからなくなるからです。わが国でも保険適応が望まれていたわけですが、2018年について保険適応となります。しかし、保険適応での検査の対象となる方は、HER2レセプターが陰性の、転移・再発乳がんの方に限られていました。この年にリムパーザ（一般名 オラパリブ）という分子標的治療薬が上記対象の患者さんに使用できるようになったのですが、HBOCの乳がんの方のみに効果があるという薬剤でした。つまり、リムパーザに効果があるかどうかを判定するための検査として、HBOC遺伝学的検査が保険適応となったのです。このような検査はコンパニオン診断と呼ばれます。あくまでもリムパーザを使うことが出来るかどうかを調べるための検査であるため、家族歴や若年発症などのHBOCの特徴を持たない方でも、HER2陰性の転移・再発乳がんであれば対象となります。その2年後の2020年4月に、ようやくBRCA1/2遺伝子の発端者検査が保険適応になります。同時に、この検査でHBOCと診断された方の乳房造影MRIの検診、予防的対側乳房切除、予防的卵巣卵管切除も保険適応となり、ようやく日本の遺伝医療も他の先進国に肩を並べたと言えます。今のところ保険適応となっているのは、乳がんや卵巣がんにかかったことがある患者さんになります。また、若年発症（45歳以下）、比較的若年のトリプルネガティブ乳がん（60歳以下）、多発乳がん、家族歴のある乳がんなど、HBOCの特徴を少なくともひとつは持っていることが条件となっています。残念ながら、乳がんや卵巣がん未発症の方の検査はまだ保険適応とはなっていません。保険適応で行った場合、3割負担の方で実際の検査費は約7万円となります（それでも高価な検査ですが）。保険による遺伝学的検査は全ての医療機関で出来るわけではありません。九州厚生局のホームページから、「届出受理機関名簿」を閲覧すれば記載されているのですが、たどり着くまでがなかなか困難です。医療機関に電話をかけて問い合わせるのが良いと思います。

医療法人にゆうわ会

及川病院

乳腺外科
緩和ケア内科

福岡市中央区平尾2-21-16 〒810-0014

Tel 092-522-5411 Fax 092-522-6244

<診療時間>

平日 9:00~ 18:00

土曜日 9:00~ 17:00

<休診日>

日曜・祝日



及川病院

六本松乳腺クリニック

福岡市中央区六本松4-2-2

[六本松421] 2Fクリニックゾーン 〒810-0044

Tel 092-406-8172 Fax 092-406-8182

<診療時間>

9:00~ 17:00

<休診日>

木曜・日曜・祝日

